



# 2023年6月期決算説明資料

株式会社きちりホールディングス

# 決算説明資料目次

決算概要	3 - 7
前期の取組	8 - 22
業績予想 及び 株主還元	23 - 25

# 決算概要

## 通期ハイライト

### 2023年6月期決算のハイライト

- **PL**

- ✓ **ハンバーグ業態、韓国料理業態**等の商業施設出店店舗の**堅調な貢献**
- ✓ 第1四半期は2022年7月に発生した**コロナ感染症により、影響**を受けた
- ✓ 第2四半期以降、**営業黒字**に転じた
- ✓ コロナ5類移行による**ディナー業態の復調**（直近足元既存店 19年比**102%**）

- **BS**

- ✓ 新規出店投資**12**店舗（内11店舗が商業施設内への出店）

## 通期経営成績

単位：百万円

科目名	2022年6月期	2023年6月期	増減額	増減率
売上高	6,920	10,941	4,021	58.1%
売上総利益	4,896	7,819	2,923	59.7%
販管費	6,019	7,902	1,883	31.2%
営業損益	△1,123	△83	1,040	—
経常損益	355	△274	△630	—
親会社株主に帰属する 当期純損失	151	△253	△404	—

# 通期財政状態

単位：百万円

科目名	2022年6月期	2023年6月期	増減額	備考
現預金	3,561	2,458	△1,103	新店投資 668百万円
その他流動資産	1,483	1,394	△89	
固定資産	2,336	2,940	604	
資産計	7,381	6,793	△588	
長期借入金 (含む一年内)	5,131	4,453	△678	借入金返済の進展
その他負債	1,276	1,720	444	
負債計	6,407	6,174	△233	
純資産	973	619	△354	

# 2024年6月期業績予想

単位：百万円

	2022年6月期 (実績)	2023年6月期 (実績)	2024年6月期 (予想)
売上高	6,920	10,941	13,500
営業利益	△1,123	△83	500
経常利益	355	△274	470
当期純利益	151	△253	200

# 前期の取組



# 外食事業における商圈の変遷

1次商圈



2次商圈



3次商圈



アルコール  
主体

駅前

繁華街

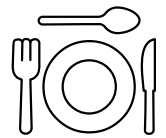
ビル空中階

駅ビル  
レストラン

都市型  
商業施設

アウトレット  
モール

郊外型商業施設



食事  
主体

## 商業施設店舗の利益拡大

コロナ前後の業績比較（商業施設店舗）

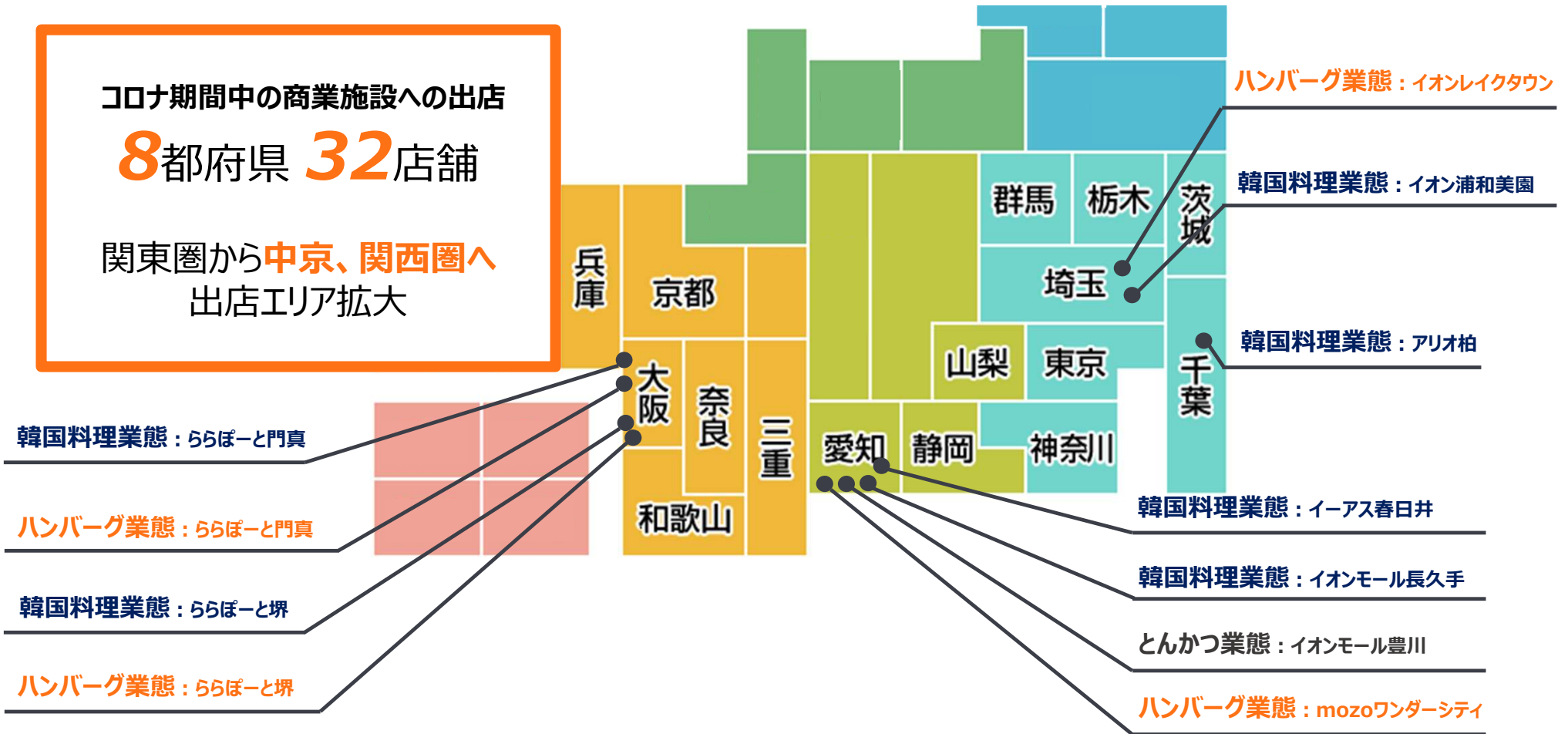
単位：百万円

	コロナ前 2019年6月期	コロナ後 2023年6月期末	コロナ前比
期末 商業施設店舗数	25店舗	57店舗	<b>32</b> 店舗 増加
売上高	2,672	4,752	<b>1.7</b> 倍

コロナ禍の期間での積極的な商業施設への出店により、  
商業施設出店店舗が全社売上の**50%**を超える

# 商業施設店舗の出店

コロナ期間中の商業施設への出店  
**8都府県 32店舗**  
 関東圏から**中京、関西圏**へ  
 出店エリア拡大



## 商業施設店舗の高い収益力

### 商業施設内で上位にランクイン

#### 高い坪月商

- ハンバーグ業態：592千円（商業施設平均 157%）
- 韓国料理業態：470千円（商業施設平均 124%）

（関西K施設ランキング 坪月商）

- 1位 **いしがまやハンバーグ**
- 2位 **韓国料理業態（VEGEGO）**

（関東Y施設ランキング 坪月商）

- 1位 **いしがまやハンバーグ**

（中京N施設ランキング 坪月商）

- 1位 **韓国料理業態（VEGEGO）**

（関東N施設ランキング 坪月商）

- 1位 **いしがまやハンバーグ**

（関東S施設ランキング 坪月商）

- 1位 **韓国料理業態（VEGEGO）**

（関東A施設ランキング 坪月商）

- 2位 **いしがまやハンバーグ**
- 3位 **韓国料理業態（VEGEGO）**

（関東U施設ランキング 坪月商）

- 3位 **韓国料理業態（VEGEGO）**

## 韓国料理業態（VEGEGO）の圧倒的な投資効率

居抜きで出店可能（居抜き出店率 **71%**）

- ▶ 初期投資を **66%** 圧縮
- ▶ 出店準備期間を **75%** 圧縮

	初期投資 (千円)	出店準備期間
ハンバーグ業態（新設）	56,000	1 2ヶ月
韓国料理業態（新設）	55,000	1 2ヶ月
<b>韓国料理業態 （居抜き）</b>	<b>19,000</b>	<b>3ヶ月</b>



## ハンバーグ業態・韓国料理業態の出店

ポテンシャルエリア：

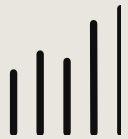
関東

中京

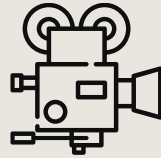
近畿

# 130 施設以上出店可能

売上高  
200億円以上



シネコン



集客装置あり



駐車場台数  
(2,000台以上)

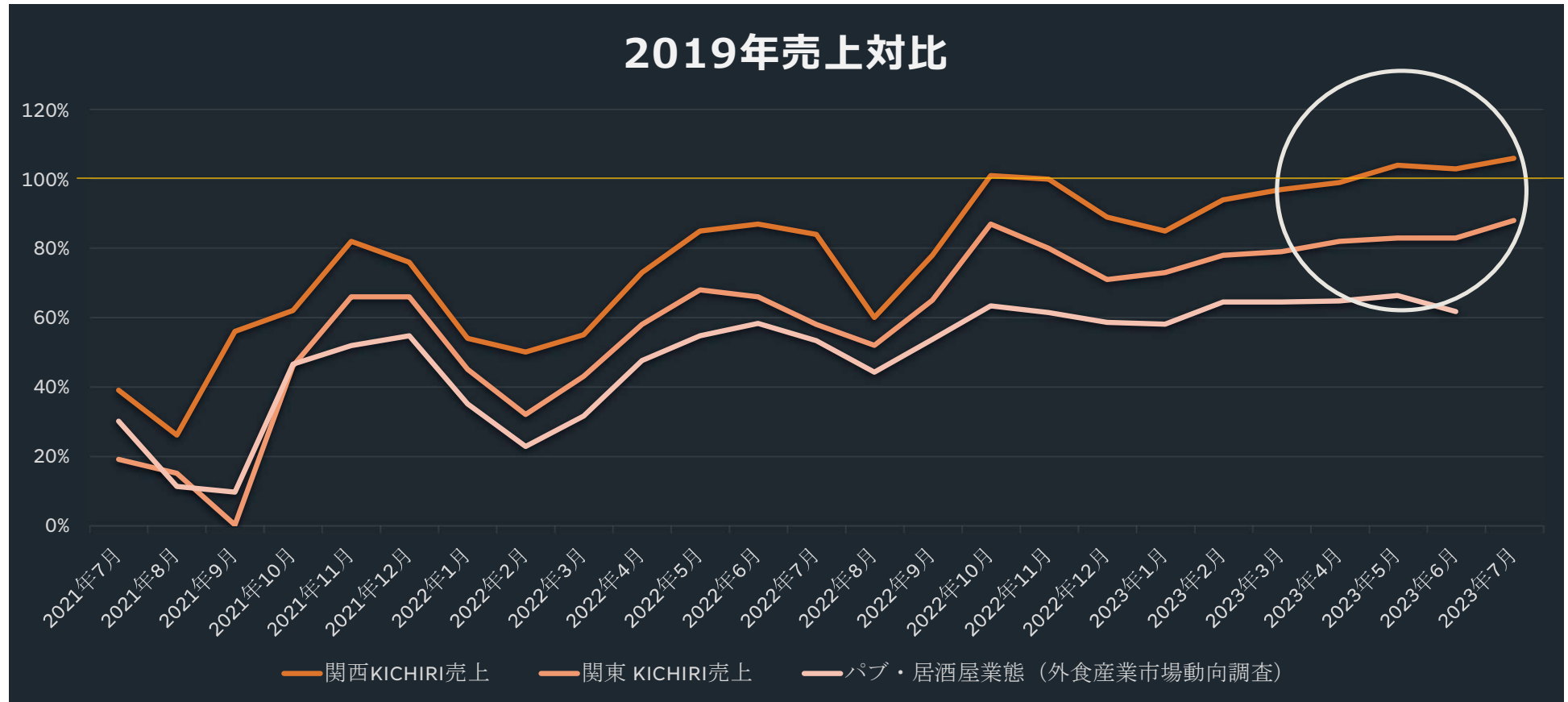


主要駅隣接施設  
(電鉄系駅ビル、地下鉄、他)



2つ以上の項目で出店該当

# ディナー業態のコロナ前の売上復調



- ✓ 外食産業市場動向調査の居酒屋業態2019年売上対比の61.7%と比べ**回復が早い**
- ✓ 関西KICHIRI空中階も2019年対比で100%を超える月もあり、**ディナー業態も回復傾向**

## コロナ禍での出店攻勢と売上伸長

### 直近（第4四半期）足元の店舗の状況

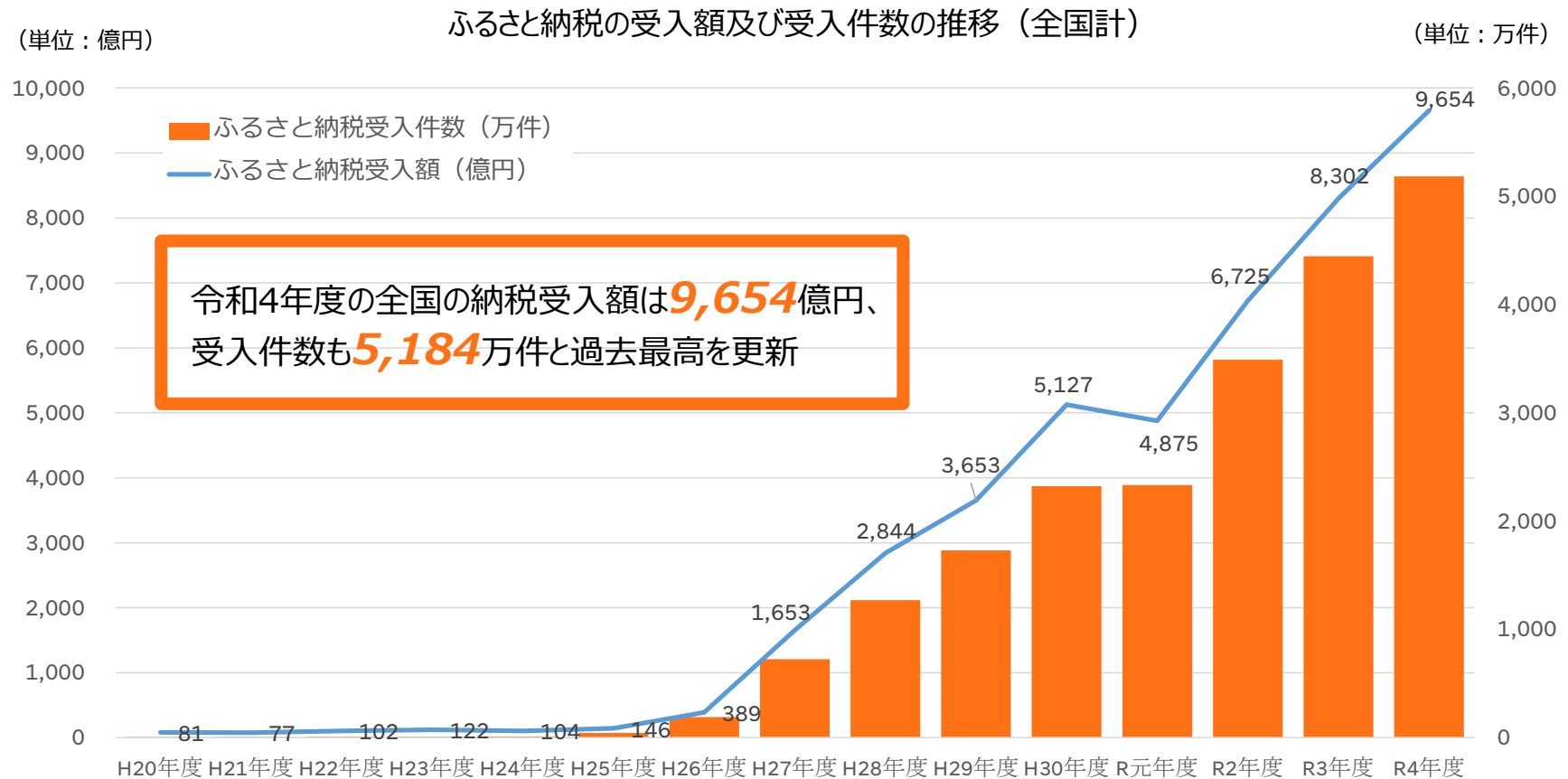
- 店舗数の増加 **27** 店舗
- 全社売上高2019年比で **127** %

単位:百万円

	店舗数	売上高	2019年比
2019年第4四半期 (2019年4月～6月)	95	2,406	—
2023年第4四半期 (2023年4月～6月)	122	<b>3,071</b>	<b>127%</b>



# 地方創生事業の取組について



(資料：総務省HP 2023年8月1日発表の『ふるさと納税に関する現況調査結果』より)

# 地方創生事業の取組について

(単位：万円)

## 福井県敦賀市ふるさと納税受入額及び受入件数の推移

(単位：件)



令和4年度の敦賀市の納税受入額は**87億4900万円**、  
受入件数も**501,071**件と過去最高を更新

(資料：敦賀市HP『敦賀市におけるふるさと納税（寄附）の受入状況』より)

# 地方創生事業の取組について

## 2022年度におけるふるさと納税受入額の多い20団体

(単位：百万円、件)

	団体名	受入額	受入件数
1	宮崎県 都城市	19,593	1,004,337
2	北海道 紋別市	19,433	1,289,418
3	北海道 根室市	17,613	829,461
4	北海道 白糠町	14,834	926,034
5	大阪府 泉佐野市	13,772	923,581
6	佐賀県 上峰町	10,874	898,015
7	京都府 京都市	9,508	166,990
8	福岡県 飯塚市	9,086	780,190
9	山梨県 富士吉田市	8,806	344,161
10	福井県 敦賀市	8,749	501,071
11	静岡県 焼津市	7,574	475,221
12	北海道 別海町	6,943	478,927
13	兵庫県 加西市	6,361	167,320
14	愛知県 名古屋市	6,323	116,150
15	鹿児島県 志布志市	6,220	272,323
16	茨城県 境町	5,953	370,857
17	宮崎県 宮崎市	5,653	334,065
18	茨城県 守谷市	5,574	263,880
19	千葉県 勝浦市	5,534	438,273
20	新潟県 燕市	5,495	163,473

## 2023年4月より地方創生事業をスタートいたしました。

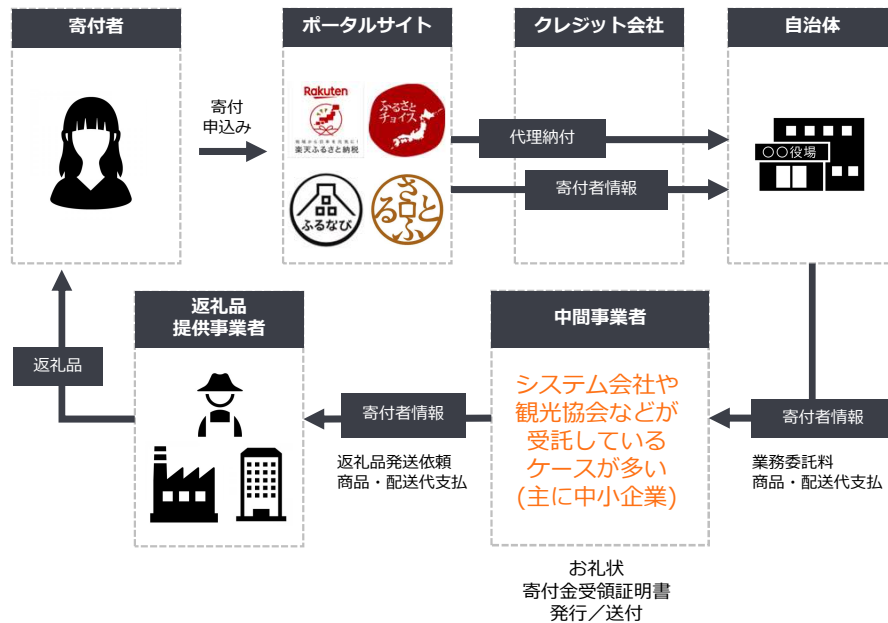
メインは、お礼の品の開発、またお礼の品の発送・精算管理、お問合せ受付の代行など、ふるさと納税に関わる一連の業務を行っており、**事業者の成長拡大、雇用の創出**などにも取り組んでいます。

- 返礼品企画／開発
- 返礼品発送管理／精算管理
- 各種書類発送管理
- コールセンター業務

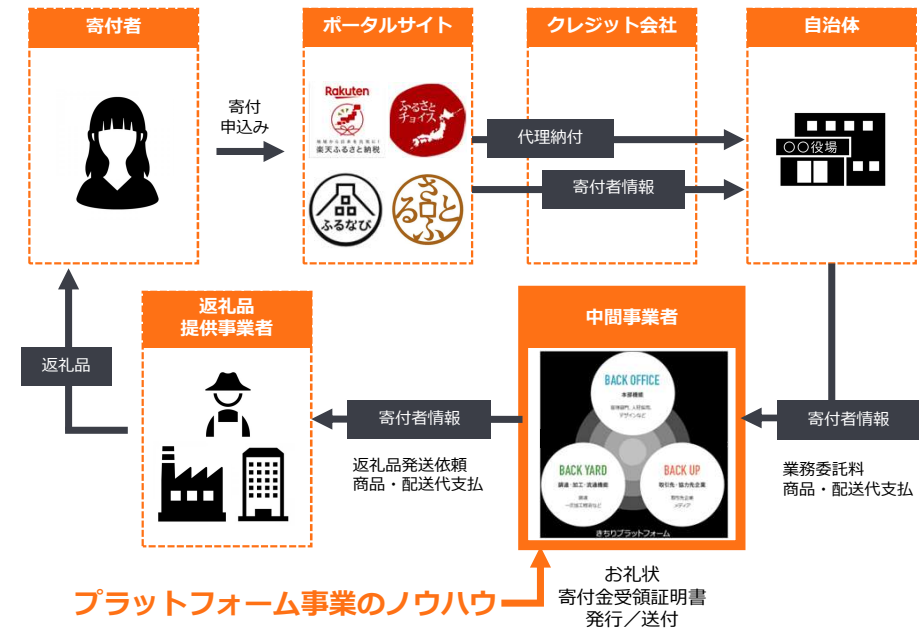


# 地方創生事業の取組について

一般的な自治体の取組



当社が関与する取組



**外食向けのプラットフォーム事業を自治体向けに活用**することで、返礼品提供事業者のマネジメントや商品作りのノウハウ提供、既存取引先とのマッチングなど実行力のあるサポートが可能になることで、  
**他の中間事業者との差別化**に繋がっております。

# RESTAURANTX

レストランXは、

「新たなビジネスモデルで食の未来を創り出す」をビジョンに、

グローバルネットワークやIT・食品技術を活用し、

生命の根源となる「食」の無限の可能性を信じて、

食にまつわる社会的課題の解決に尽力してまいります。



客席のないレストラン



ApplyNow

人と人をつなぐ価値、  
テクノロジーで創る採用の未来

---

サービスラインナップ

録画選考サービス **ApplyNow**

面接シェアリングサービス **Interview Cloud**

電子雇用契約 サービス **ApplyNow Sign**

# 業績予想及び株主還元

## 2024年6月期業績予想

単位：百万円

	2022年6月期 (実績)	2023年6月期 (実績)	2024年6月期 (予想)
売上高	6,920	10,941	13,500
営業利益	△1,123	△83	500
経常利益	355	△274	470
当期純利益	151	△253	200



# 株主還元について

## 【配当について】

2024年6月期におきまして、中間配当を1株当たり2.5円、期末配当を1株当たり2.5円の普通配当を予定しております。

## 【株主優待制度について】

毎年12月31日及び6月30日現在の株主名簿に記載された当社株式1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象として、株主ご優待を実施いたします。

所有株式数	内容
100株以上～500株未満	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を1枚ずつ贈呈（年間2枚贈呈）
500株以上～1,000株未満	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を6枚ずつ贈呈（年間12枚贈呈）
1,000株以上	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を13枚ずつ贈呈（年間26枚贈呈）

## 【継続保有株主優遇制度】

当社株式を1年以上継続して500株以上保有されている株主様を対象に、12月31日及び6月30日を基準日として、株主様ご優待券を追加贈呈いたします。



本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。